

東由利村報

No. 108 1966.7.1

発行
東由利村役場
編集
畠山 伝二郎
印刷
KK本間印刷所

第5回定例村議会

6月27日定例議会が招集され、次の3議案を可決し、陳情書2件を採択した。

一般質問

構造改善事業などについて
伊東与吉議員

①農業構造改善の基盤整備について、6月下旬になっても田植がおわらない。工事のおくれた原因は何か

②植付のおくれによる減収に対し補償のみちを考えるか

③来年度実施地区住民に不安を与えない対策は

④草地桑園の予定用地は不適当と考える。他の適地を求めたらどうか。

佐藤謙吉議員

①農業構造の改善については伊東氏と同じ、特に桑園の予定地は適地でない。むしろ植林した方がよくないか

②陳情した下中の音楽室はどうなっているか

村長

①請負者が適任でなかったことが第一の原因だ

③工事の途中における不安はかかる大事業の場合やむを得ないと思う。今後は不安のないようにつとめる

②今のところ法的根拠はないが、ひどい減収の場合は別に考える

④十分研究してあやまりのないよう善処する

教育長

音楽室について、生徒がへってあき教室が出来るが、音楽室に適用は出来ない。敷地がないので、現在の技術室を改造して音楽室にしようと考えているが、まだ決定までには至らない

経済課長

減収の場合は、共済組合の補

償はある。草地・桑園の用地は更に検討することにしている。構造改善工事は今年の経験により、来年はもっと早めることが出来ると信じている村長、大規模構造改善だけでなく、小松与惣雄氏のやったような小規模構造改善を全村に及ぼしたい

議案

■第1号、国民健康保険条例の一部を改正する条例制定

■第2号、昭和41年度一般会計補正予算

才入才出予算の総額にそれぞれ4,871千円を加えて、総額を167,551千円とする
才出の重なるもの（単位千円35～殉國の碑のまわり整備。
1,100～須郷田せき工事補助
1,190～テレビ中継所道路工事費。225～第7分団ポンプ購入費。

■第3号、玉米財産区特別会計補正予算

才入才出それぞれ1,210千円を追加し、補正後の才入才出をそれぞれ2,521千円とする

○陳情書

1、昭和41年度住吉小学校の予算措置について一採択

2、国立秋田療養所入院患者代表より、夏季見舞金の支給について一採択

協議

1、議員大会（本荘市・由利郡7月23日、仁賀保中学校

ついで田植完了間近い構造改善実施地区（上里・宮ノ前・島）東北化工工場に通ずる道路を視察し、4時半より本會議を再開した。

村長より、6月4日、中学校統合推進協議会について次のような発言があった。

「財政上の理由から中学校の統合は当分延期する」

国民健康保険税の改正

東由利村国民健康保険税条例が6月27日の議会で次のように改正され、今年の保健税はこれによって徴集されます

1、税率は次のとおり（ ）内は改正前

所得割、百分ノ 1.7(1.75)

資産割、〃 12.3(12. 0)

均等割、 630円(570円)

平等割、 1,370円(1,270円)

第13条の減税額

第1号のもの（所得10万以下均等割、 350円(250円)

平等割、 770円(560円)

第2号

均等割、 350円(250円)

平等割、 770円(560円)

13条の減税額とは前の税率によって算定した税額からこれだけを引くことです。

均等割とは被保険者の人数割

平等割とは世帯割のことです

第16回

社会を明るくする運動

この運動はすべての国民が罪をおかさないようにすること、すでに罪をおかした者、又はこれから罪をおかしそうな者に対しては、りっぱに立ち直るよう温い愛の手をさしのべて、私たちの住む社会を明るく楽しい健全なものにするために、すべての国民の善意と力とを結集しようとするものです。

期間は7月1日～7月31日、全国一せいの運動です。特に今年のこの運動は、重点目標を「青少年の非行防止」におくことになりました。

毎日のように起る交通事故は、目にも耳にも余るものがありますが、それにも増して青少年の非行が行われ、その

数が年々目に見えて多くなるばかりでなく、非行はだんだん年少の方へ移って来ています。まことに国の将来まで心配される大きな社会問題となつてきました。

幸にも、我が村では青少年の非行は割合目立たないけれども、家庭はもとより、学校部落など一体となって、子ども会のめんどうを見るなり、交通事故から守ってやるなり水泳の設備や保護につとめるなどいろいろ工夫して、子どもたちを温かく育てて行きましょう。

訂正

本紙「106」号の6という文字がさかさになっていたことを気づかずに、そのつぎを「110」号として出してしまいました。「109」号は「106」号、「110」号は「107」号です。おわびして訂正いたします。

国民年金だより

7月は第1期分の納期

4月・5月・6月分の3カ月は、7月末日まで必ず納めてください。

国民年金は、老後の年金のほかに病気などで障害者になったり、一家の主人になくなられて母子家庭となったときや、両親が亡くなつてみなし子になった時など、思いがけないことがおきたときに障害者や遺族に年金を支給することになっておりますが、もしこのようなことがあったとき保険料が滞納になっていると、せっかくの恩恵を受けすることが出来ないことになります。

安心して毎日働らけるよう国民年金の保険料を納期内に必ず完納してください。

くわしいことは役場の国民年金係におたずねください。

住吉婦人学級開講式

田口先生の記念講演

6月23日午後1時30分から5時30分まで、住吉小学校で婦人学級の開講式が行われた。

学級生の出席者77名、公民館長・教育長・長谷山川尻村議・地区運営委員などが列席した。

公民館長あいさつ

婦人学級はこれまで各地で行われて来たもので、今度ここで行われることになった。時数にして70時間、出席日数は12・3日という計画である。始めから、おわりまでやり通す決心をして十分成果をあげるように。

ついで教育長・学校長・長谷山村議のあいさつ。小松主事の、これまでの経過・日程の説明によって式をおわり、記念講演(2時間)に移った。

田口福司郎先生講演

新らしい社会と婦人の教養

学級というからには学校である。学とは学ぶということ、まねるという意味がある。集った人の中のよいところをまねる。現代だけでたりなければ過去の人、日本でたりなければ外国人の人、すべてそのよいところをまねる。

わるいところはまねない。これをいましめといふ。いましめの事実を見ても失敗をくりかえすのは学習がたりないので愚かなことである。

みなさんに、みなさんが世界一になることを教える。それは、自分の好きなことを選んで、その一事をやりとおすことである。10年・20年とつづければそれだけの効果はきっとある。自分でできなかったら子～孫とつづける。出来るまでやりとおす根気があればきっと出来る。

◎よいおかあさんになる方法

「女は弱し、されど、母は強し」ということばがある。

母は強いだけではない。女

は母となって始めて尊いのである。よいおかあさんとは、尊い母のことである。

子どものためにすべてを棒げつくして生きる母の姿ほど美しく尊いものは世の中にあらうか。べんとうのおかずの一きれの中にも母のま心がしみこんでいる。こうしたま心のつみ重ねの中に子どもは育つのである。

○おかあさんと叫んで死んで行く兵たい

兵隊が戦死の瞬間「おかあさんと叫んでゆく話はよくきくことであるが、たえず死とむきあっているきびしい戦場で、日々のいのちを支えているものは母の姿であろう。

○おかあさんと呼ばれる幸

子どもは遊びに夢中になっている時でも、ふと「おかあさん」と呼びに帰って来る。返事をきき顔を見れば安心してまた遊びに行く。親は子どもをとがめる前に自分をかえりみるべきだ。「おかあさん」と呼ばれることは、母なればこそで、何物にもかえがたいしあわせである。

○母と子の「同行二人」
子どもと「同行二人」になれる母こそほんとうの母だ。同行二人の一人は仏様だ。人は「南無阿弥陀佛」と唱えて佛になる。母は子どもの阿弥陀様だ。

子が罪をおかしたらその罪を負い、袋をさげたら自分もさげる。どこまでも子どもについてはなれない。という覚悟の母の子に非行少年など出る筈がない、万一出ても必ず真人間にかえって来る。

世の中のすべての人が批難しても、母親一人が理解し支えてくれるならば子は救われる。

○有がたいとすまない
今日この日を生きている私たちのまわりは、すべて有がた

いことで一杯である。有がたいと思っていれば、人も物も自然も有がたくなる。有がたい生き方、日々が明るくしあわせにみちみちている。

これに対し、自分は何をしているか、一切はすまないことだらけである。

力のかぎりご恩がえしのためにはたらかせてもらわなければならない。

○「ハイ」という返事

おわりに「ハイ」という返事こんなことでもやって見ればむづかしい。しかしこれ一つでも、家の中が明るくかわりその人の一生を支配する。

税務職員の募集

税務職員(男子)は、人事院が行なう国家公務員採用試験(税務職)の合格者の中から採用され、本年度の採用試験は次の要領で行われます

記

1、受験資格、昭和21年4月2日から、昭和24年4月1日までの間に生れた男子

2、申込受付期間、昭和41年7月5日(火)から7月25日(月)まで

3、第1次試験 昭和41年9月25日(月)

(場所は秋田市、試験科目は教養・適正・作文)

なお受験案内等は各高等学校に配布しておりますが、詳細についてお問い合わせされる方は本荘税務署へどうぞ

お母さんもNHKのことば番組で勉強を

NHKでは、「じょうずな話し方」「ことばとわたし」「ことばの教室」など、話したことばについてのいろいろな番組を放送していますが、これが最近お母さんたちの間で大変話題になっています。

昔の学校教育では、どちらかというと「読み書き」に重点がおかれていますが、この頃は読むこと、書くことと同じように、話すことについても重点がおかれるようになりました。

ところで、ご家庭においては、お子さんのことばのしつけをするのはお母さんでありお母さんのことば使いが、お子さんにとって大きな影響力を持っています。

お母さんがことばについて関心を持ち、正しく美しい話すことばの持主となっていたとき、あわせてお子さんのしつけの手がかりとしていただくために、私たちが日常使っている話すことばに目を向け日本語を正しく、美しく使うために、これらの「ことば」についての番組を放送しているのです。

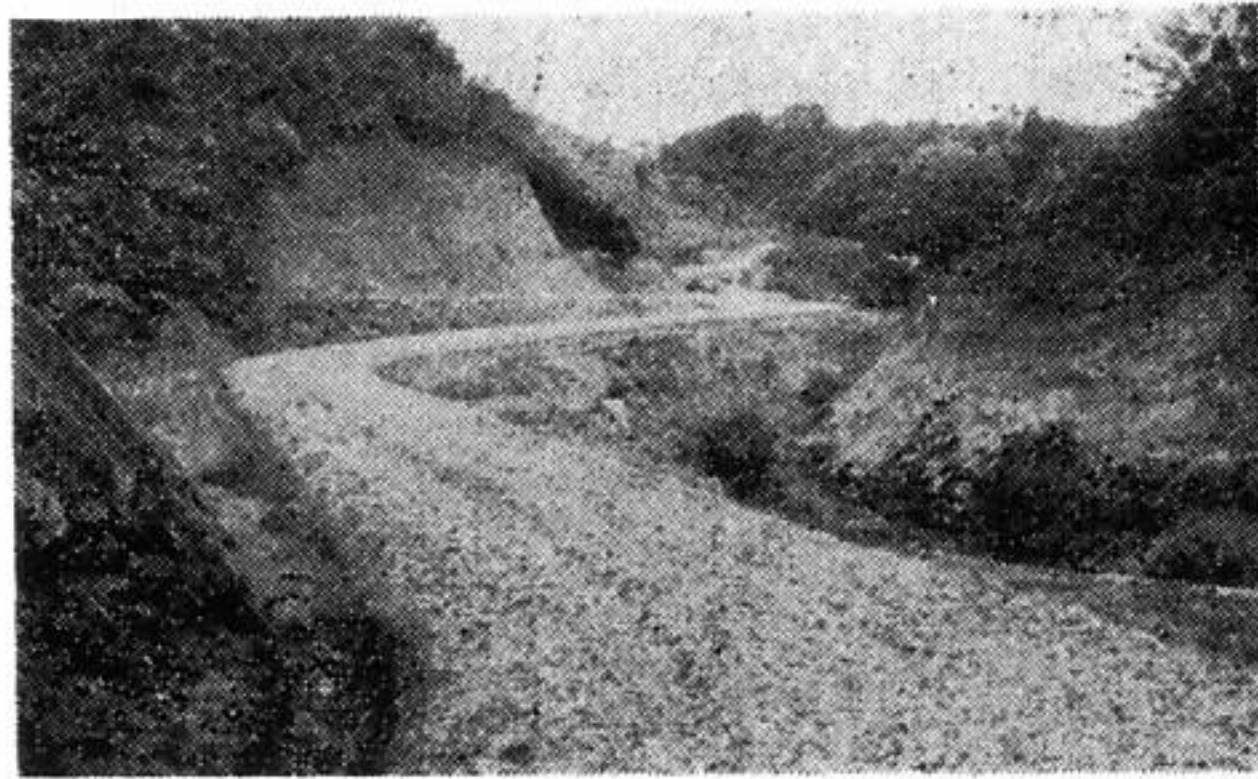
ぜひご利用下さい。

なおNHKではこのほかにも楽しみながらことばの勉強になる番組も放送していますのであわせてご利用下さい

NHK



6月14日の村内小中学校連合運動会で先生と生徒といつしよの昼食



のびゆく交通

上、黒沢林道三階滝付近

下、完成した大琴橋

本気で子どもを育成しよう

青少年対策室が出来た

去年1年の間に、盗みケンカなどで警察の世話になった少年（14才～20才）の数は県内で16,369人もおり、前年にくらべて6千人もふえている

○

おどろいた県ではこの4月から「青少年対策室をもうけて、この問題に取り組むことになった。

県としてもなみなみならぬ決心で、これは知事直属の機関であり、その仕事は総務・育成・保護の三つに区分して室長以下10名の職員からなり知事部局・教育委員会・警察本部から、それぞれ専門の精鋭が出向している。

○

対策室では、今後より多くの効果をあげるために、知事部局・教育庁・警察本部の三者がお互に力を合せるため、「三者連絡会」を設けた。

その首脳会は知事・副知事厚生部長・教育長・県警本部長らが会合し、毎週月曜日に開催する。なお民間側の声をきくために6名の参与を委嘱して月2回首脳会に出席して意見をのべることになっている。

○これまで話し合った重なことは、
①県民が一丸となってやれる共通目標
②どういう方向で進めるのが効果的か
③市町村における拠点をどこにするかなどを話し合い、末端（家庭）への徹底をはかることにした。

○共通目標

1 仲間づくり（青少年が主青少年にとって地域におけるグループ活動は、人間形成の

上に大切である。したがって地域の人々は協力して、青少年の健全な仲間づくりを助長し、また青少年は、はげまし合い、みがき合い、共に認め合ってよい仲間をつくる。

2、家庭づくり（親が主）

親子たがいの理解を深め、明るい家庭づくりをするために、「家庭の日」を中心に、よく話し合い、力を出し合い楽しみ合って、のぞましい人間関係の育成につとめる。

3、環境づくり（地域と行政）

地域の環境は、青少年の成長に大きな影響を及ぼすものであるから、地域ぐるみで、声をかけ合い、手をつなぎ合い親しみ合って、環境を浄化し、安全で豊かな地域づくりにつとめる。

○

我が村でも「青少年問題協議会委員」を中心に、各種団体家庭などの青少年保護育成の責任を分担して、総合的に努力することにしている。

7月1日から

郵便制度が改正

7月1日から、手紙・はがきなどの郵便料金がかわりますが、これと同時に、郵便の制度も大巾に改正して、利用者の皆様の便ぎをはかることになりました。

改正の重なところ

第1種

① 定形郵便物

大きさが、長さ14cmから	23.5cmまで
巾 9リから	12リまで
厚さ1リまで	

重さが50グラムまでの郵便物	料金、25リまで 15円
	50リ 20円

②定形外郵便物

料金、50グラムまで 25円	50グラムをこえ500グラムまで、50グラムごとに10円増し
----------------	--------------------------------

第2種

通常はがき 7円	往復はがき14円
----------	----------

このほかくわしいことは、「新しい郵便のしおり」を各戸ごとにさしあげますからよろしくごらん下さい（老方郵便局）

戸ごとにさしあげますからよろしくごらん下さい（老方郵便局）

電圧改良工事

停電のおしらせ

前月号で電圧改良工事による停電にご協力をおねがいいたしましたが引つづき、次の地域の方々のご協力をお願いいたします。

○

6月30日、岩館・野田から高村まで・黒沢・大台・三方森

7月8日、蔵・蔵新田・嶋・宮ノ前・西山・上里・老方一部・新町下通り・小学校通り

7月19日、蔵一部・横渡・宿

7月29日、大吹川・須郷・石高・黒淵・松台・地下ノ沢・葎沢・泡ノ淵・向田・智者鶴

8月10日、舟木・大下・畠村・杉森・沼・金山

9月7日、老方・茂沢・湯出野・上里・寺田・横山・跡見坂・八日町・館合・田代

税金はこのよ

うに使われる

昭和41年度の国税および印紙収入の見込額は、3兆2544億円という大きな金額になっています。これは地方税の税収などと合せて、社会の秩序を保ち、通路や学校など公共施設を整備拡充し、医療保険や国民年金などの社会保障を充実させ、教育や科学技術を振興するといった、国や地方公共団体の種々の活動の重要な財源となっているわけで、その大部分は税金で支えられています。

ところでこの税金にもいろいろ種類があって、お父さんの月給から所得税を納めたり、お母さんの使う香水には物品税が課税されているなど、税金のつぶ重なったものが国の大きな財源となるわけで、いいかえると、私たちが納めた税金がこのように、いろいろな姿で私たちの生活にかえさせて来ているわけですから、税金に対する正しい認識を持ち、その使いみちについて深い関心と理解を持っていただることが大切です。

看護料の算定基準の改正

健康保険における看護料の算定基準が、今年の5月1日から次のように改正された。

看護料支給基準

病種別	区分	1日当たり看護料		
		看護婦	看護助者	看護婦
普通病		1,120円	900円	780円
法定伝染病（コレラ、とうそく、発診チフス及ベストを除く）		1,340円	1,070円	940円
急性灰白骨隨炎・開放性結核 結核病棟に収容された患者の 非開放性結核及び精神病				
コレラ・とうそく・発診チフス及びベスト		1,680円	1,340円	

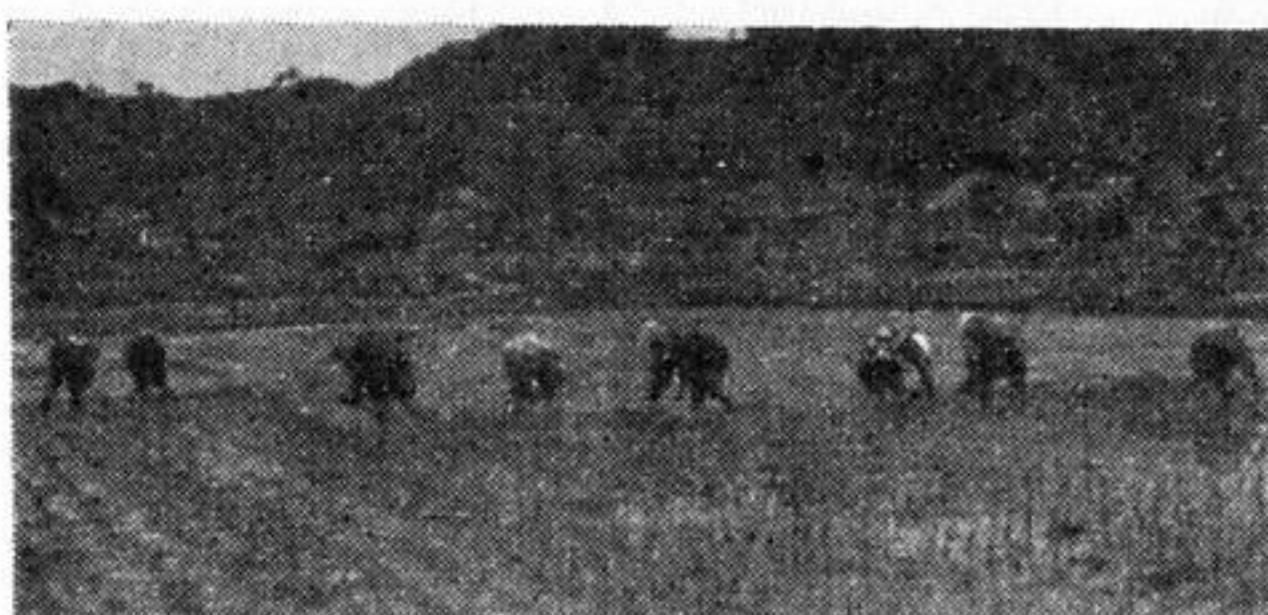
構造改善事業完成近し

昨年来、幾多の難関につきあたって来たこの世紀の大事業も、関係者の血のにじむような努力の連続によって、ようやく完成の日をむかえるまでになった。

苦労に苦労を重ねた上で面目を一新したたんぽをながめる人々の目には、かえりみて涙があろう。

次は6月26日現在の進行状況であり、あと2・3日で完了する予定である。

	ha	田植完了
石田坂 A	17.52	14.02 ha
" B	2.56	2.56
島 A	16.39	16.39
" B	7.69	6.43
合計	44.16	39.49
		89.22%



待ちに待つ構造改善地区

田植第1号（6月6日伊東喜十郎氏）

国鉄だより

列車自動停止装置の話

赤信号を見落しても停車

運転士が停止信号に気がつかなかったり、また見誤りしたりすると、大きな事故を起すことになるので、これをふせぐため、赤信号のとき列車がある程度信号機の手前に来ると自動的に運転室のベルが鳴って、運転士に注意をうながし、それでも気がつかないときは（5秒後）自動的にブレーキがかかって、赤信号の手前で必ず列車が止ります

この電気装置を「ATS」といいます。秋田鉄道管理局でも6億5千万円をかけて、3年前から工事をはじめ、この3月に完成し全線の列車に使用しています。

安全運転のため、国鉄全線に使用しているので、お客様は安心して汽車の旅行が出来ます。（本荘駅長）

宿地区の養蚕好成績

宿地区的養蚕組合では、農業構造改善の基盤整備と歩調を合せて着実に事業を進めており、すでに室外蚕室なども整備されて、大型養蚕も実行

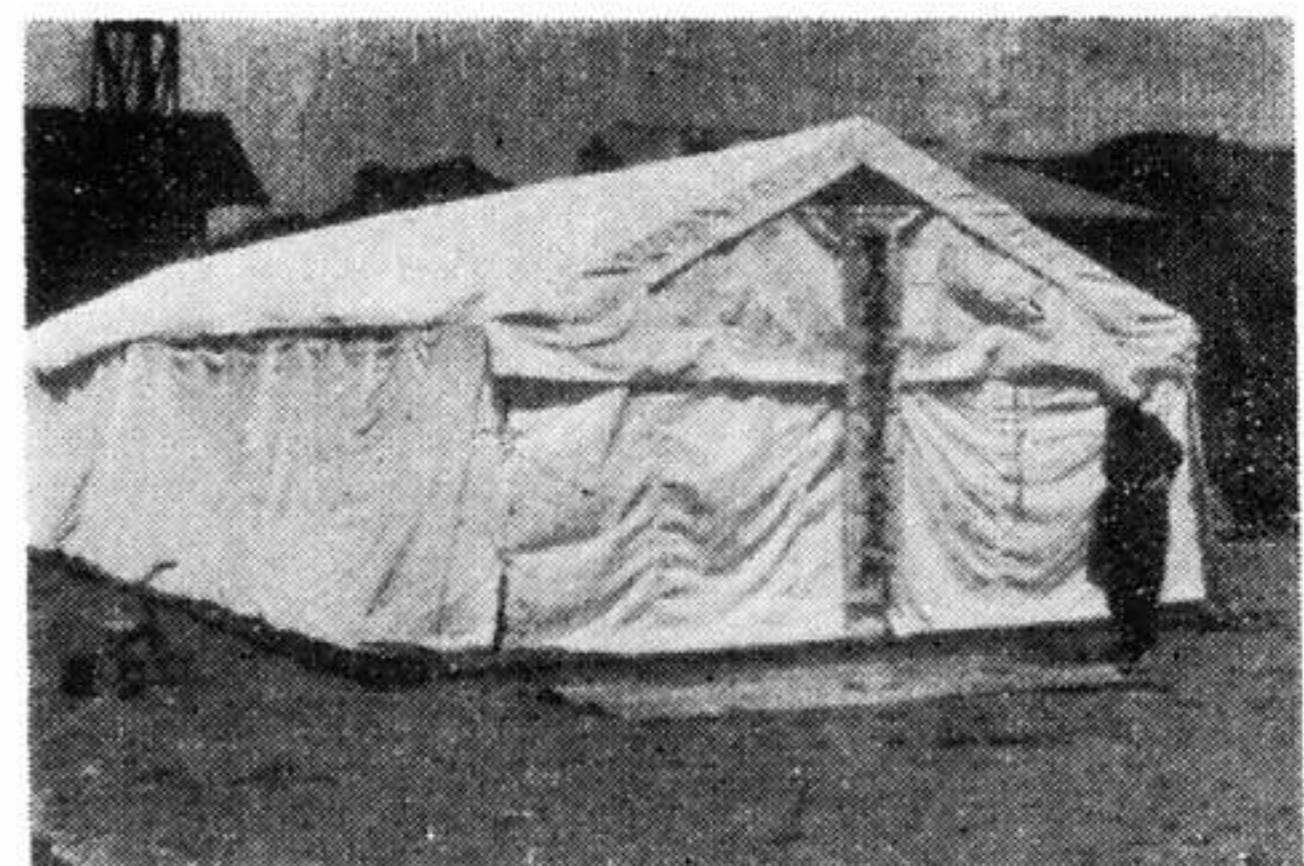
に移されている。

この春の養蚕は5令期に雨がふらないという好天にめぐまれて上成績で6月中にまわった。

大琴には250キロ近いまゆ

があがると予想される人もあり、まゆ代は去年よりも高いキロ当り800円内外と見込まれているのでみんなよろこんでいる。

写真屋外蚕室



行放苦情相談の

お知らせ

国の行政機関等に対し不平不満を持っている方は遠慮なく申し出て下さい。

当局では一般の苦情相談を無料でしかも秘密を守って、あっせん解決して居ります。行政上のこと困っている方がおりましたら気軽に行政監察局かあなたの方の村の行政相談委員にお申し出で下さい。◎行政相談委員が苦情の取り次ぎをいたします。

行政相談委員は県下全市町村に配置され、みなさんが申し出た苦情を行政監察局に連絡し、処理に協力することを任務としております。

あなたの村の行政相談委員は次の方ですから十分利用して下さい。

藏字新田、木島節造

◎あっせん解決した例

国道改良工事による被害補償について

国道改良工事によって、国道と交叉する、町道の路盤が切り上げられたため、北村氏の住宅が軒下土砂崩れの被害を受けた。北林氏は当然損害補償があるものと思っていたが、1年たってもなんの沙汰もないで役場を通じ、数回に亘って某工事々務所に善処を申し入れたが、その都度係

官を現地に派遣し、北松氏と面談の上で善処するというだけで一向に実行されないため北村氏は行政相談委員にあっせんを申し出た。

○

行政相談委員の連絡によって当局では、早速某工事々務所に善処を申し入れたところ、工事課長自ら現地を調査し手直し工事を実施した。

【秋田行政監察局】

下郷中学校に

図書寄贈

6月15日、東京都品川区西中延11番の2に、毎日新聞中延専売所を経営する高橋忠治氏（久保出身）から、下郷中学校に図書17冊（7,150円）を寄贈された。

高橋氏方には、大琴の石渡練治君（中学一年の3学期から就職）外数名が就職しており、勤らきながら、高校から大学卒業までの世話をしてくれることになっておる。

宿家庭教育学級

開講式

宿家庭教育学級の開講式は6月18日宿小学校で行われた開会式について、渡辺県社会教育主事、児童相談員川上芳江氏の講演があった。